第18回弟子屈町農業委員会総会議事録

平成31年1月25日

午前10時00分～午前10時59分

○ 出席委員

塩沢 稔宏	新木 栄	元山 義久	上西 透
阪口 正明	小林 武	江上 真一	渡邊 雄一郎
望月 信雄	鈴木 和幸	吉田 真利子	齋木 弥

○ 欠席委員

○ 議 件

議案第61号 公益財団法人北海道農業公社への農用地買入協議について

議案第62号 農地法第3条の規定による許可申請について

議案第63号 農業経営基盤強化促進法第18条の規定による農用地利用集積計画の決定について

議案第64号 農用地等の利用調整申出について

議 長 只今より第 18 回弟子屈町農業委員会総会を開催いたします。日程 1、議事録署名委員の指名については、2 番齋木委員さん、3 番鈴木委員さん、よろしくお願いいたします。次日程 2、「会期の決定について」でございますが、本日 1 日限りとしてよろしいでしょうか。

各 委 員 異議無し。

議 長 異議無し、ということで本日 1 日限りといたします。次日程 3、諸般報告でございますが、本日は全員出席となっております。次日程 4、「会務報告」局長よりお願いいたします。

事 務 局 長 それでは、第 17 回農業委員会総会以降の会務について私の方からご報告申し上げます。まず、整理番号 1 番、12 月 21 日、第 17 回農業委員会総会がここ委員会室で開催されております。委員 12 名と事務局が対応しております。同じく 2 番、3 番 1 月 11 日、現地調査がそれぞれ農業会議室で開催されております。第 1 ブロックの委員さん、第 3 ブロックの委員さんと事務局が対応しております。以上簡単でございますが、会務の報告とさせていただきます。

議 長 はい、有難うございました。次日程 5、報告第 40 号「農政推進研究会視察研修道外研修報告について」5 番元山委員さんよろしくお願いいたします。

元 山 委 員 5 番元山です。農政推進研究会視察研修道外研修についてご報告いたします。農政推進研究会視察研修道外研修を平成 30 年 12 月 10 日から 13 日、静岡県浜松市、愛知県名古屋市、三重県松阪市、伊勢市の 3 泊 4 日の日程で行いました。参加者につきましては、上西代理、望月委員、新木委員、小林委員、鈴木委員、私と事務局からは奥村次長の 7 名でございます。研修 1 といたしまして、JA とびあ浜松において、耕作放棄地対策を基本に設立されました、株式会社とびあふあー夢の取り組み内容につきまして研修を行いました。JA とびあ浜松では、改革推進会議を平成 19 年に立上げ、馬鈴薯、玉葱、セロリーを重点 3 品目と位置付け、産地再興が検討され、平成 22 年度に玉葱産地再興を目的とした、株式会社とびあふあー夢が設立されております。主には、遊休農地、耕作放棄地を規模拡大や新規就農者に配分し、営農耕作の安定的かつ農業収入の確保につながるよう、産地の確保、ブランド化を目指して生産地の基盤に寄与していきました。平成 22 年から 27 年の 6 年間に 6.8ha の耕作放棄地を解消。静岡県が単独事業でおこなっております、「農業トライアル支援事業」を活用し、43 名の新規就農希望者の研修生を受入れ、研修生の就農時には耕作農地の配分を行い、また、規模拡大を指向する農業者へも再配分を行い、79 名に対して 11.9ha の再配分を行っております。また、耕作放棄地の解消と再生農地の有効活用、農地流動化による担い手育成を通じた産地形成までを、一貫して進めることが可能な仕組みを構築し、地域農業振興に努めている取り組みでした。平成 25 年度には、静岡県耕作放棄地再生活動表彰農業者、経営組織の部優秀賞、平成 28 年度には、第 9 回耕作放棄地発生防止、解消活動表彰事業全国農業会議所会長特別賞をそれぞれ受賞しております。研修 2 といたしまして、名古屋市港区にあります名古屋市農業文化、戸田川緑地にて視察研修を実施いたしました。この施設は、名古屋市が平成 5 年に設置、運営を公益財団法人名古屋市みどりの協会、株式会社山田組、株式会社オオバの 3 社が指定管理を受け管理、運営を行っております。農業文化園では、「稲作」を遊びながら楽しく学習できる農業科学館と温室内で花と緑に囲まれて楽しく憩えるフラワーセンターが主たる施設であります。その他施設として花の苗や季節の野菜を栽培している「花と野菜の虹色農園」が設置されており、都市農業

に対する知識と理解を高め他、緑豊かな生活環境づくり、農業の歴史、食、自然などの体験等をレクリエーションのイベント等を実施している施設でありました。また、松阪市にあります、松浦武四郎記念館を来観いたしました。松浦武四郎は北海道の名付親と知られており、28歳から41歳までの13年間で蝦夷地の探査を行い、紀行文や地図を出版、蝦夷地の地理やアイヌ文化を伝えました。昨年、北海道誕生150年の年でもありました。そのほかに、トヨタ博物館、豊田産業技術博物館などのトヨタ技術系の博物館の視察、豊川稲荷、熱田神宮、伊勢神宮の参拝を行い、非常にスケジュールの詰まった研修ではございましたが、今後の、農政、農地の活用運用について、これを期に進めて行きたいと考えさせられた研修でありました。以上、簡単ではございますが、農政推進研究会視察研修道外研修第1班の報告いたします。

議長 はい、有難うございました。次日程6、報告第41号「平成31年度根釧女性農業委員の会総会出席報告について」1番吉田委員さんよろしくお願いいいたします。

吉田委員 1番吉田です。平成31年度 根釧女性農業委員の会総会の報告について。平成31年度根釧女性農業委員の会総会が、12月20日に白糠町で開催され、私と奥村次長が参加しました。釧路地方農業委員会連合会会長として塩沢会長が参加し、根室釧路管内の女性農業委員と事務局職員、32名の参加でありました。会長であります、白糠町農業委員峯田弘子さん挨拶で、「当初10名でスタートしたこの会も、新たに釧路市より2名の女性農業委員が誕生し、現在では19名の会員となりより活発になってきた」と挨拶がありました。来賓からは、釧路農委連塩沢会長よりあいさつをいただきました。議事に入り、平成30年度事業報告、決算報告、監査報告を行い全て承認され、平成31年度事業計画(案)、収支予算(案)を可決いたしました。議案第3号では、「規約の一部改正について」を審議し、内容につきましては、第4条会員の構成につきまして、女性農地利用最適化推進委員を加えたもので、第4条の文言の整備をいたしました。次に、議案第4号としまして、平成31年度の役員体制について審議し、輪番制ではありますが、会長に、浜中町農業委員会堀金澄恵さん、監事に厚岸町農業委員会石澤由紀子さん、事務局に浜中町農業委員会事務局がそれぞれ就任いたしました。その他では、研修会を5月に浜中町で開催予定として、総会を終了いたしました。以上簡単ではありますが、平成31年度根釧女性農業委員の会総会の報告といたします。

議長 はい、有難うございました。次日程7、議案第61号「公益財団法人北海道農業公社への農用地買入協議について」事務局説明お願いいいたします。

事務局 はい、それでは4ページをお開きください。議案第61号「公益財団法人北海道農業公社への農用地買入協議について」農業経営基盤強化促進法第15条第1項に基づき、所有権移転に係る利用調整申出があった下記の農用地について、公益財団法人北海道農業公社による買入が特に必要と認められるので、同法第16条第1項に基づき要請することに議決を求める。平成31年1月25日提出。弟子屈町農業委員会会長。本件につきましては、公益財団法人北海道農業公社が事業主体であります、農地保有合理化事業を活用し、農地の効率的利用を図る目的で、北海道農業公社との買入の協議を進める予定としております。この買入の協議につきましては、農業委員会の議決が必要なことから今回の提案となっております。なお、ご提案ささせていただきます、3件につきましては、先月の総会報告第36号、37号、38号にて、ご報告のございました件でございますので申し添えます。5ページをお開きください。番号1番につきましては、字〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏より利用調整申出のありました、字〇〇〇〇〇〇ほか〇筆、〇〇〇〇㎡の土地でございます。公益財団法人北海道農業公社に対し買入を要請するものでございます。価格につきましては、〇〇〇〇〇〇円。一時貸付予定者といまして、〇〇〇〇氏、〇〇〇〇氏、〇〇〇〇〇〇〇〇

氏といたしまして、買入の要請を行うこととしてございます。図面につきましては、8 ページから 10 ページをご覧ください。

続きまして、6 ページをご覧ください。番号 2 番につきましては、〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏より利用調整申出のありました、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇ほか〇筆、〇〇〇〇㎡の土地につきまして、公益財団法人北海道農業公社に対して、買入を要請するものでございます。価格につきましては、〇〇〇〇円。一時貸付予定者といたしまして、〇〇〇〇氏、〇〇〇〇氏といたしまして、買入の要請を行うこととしてございます。図面につきましては、10 ページ、11 ページをご覧ください。

続きまして、7 ページをご覧ください。番号 3 番につきましては、〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏より利用調整申出のありました、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇ほか〇筆、〇〇〇〇㎡の土地につきまして、公益財団法人北海道農業公社に対して買入を要請するものでございます。価格につきましては、〇〇〇〇円。一時貸付予定者といたしまして、〇〇〇〇の〇〇〇〇氏、〇〇〇〇氏といたしまして、買入の要請を行うこととしてございます。

なお、本件につきましては〇〇〇〇におきましても、買入協議の要請をおこなっております。総体で、〇〇〇〇㎡、〇〇〇〇円の買入協議の申請となっておりますので申し添えます。図面につきましては、12 ページをご覧ください。

農地保有合理化事業、買入協議制度につきましては、原則利用調整会議で譲受者がいない場合、北海道農業公社に買入いただき、認定農業者に一時貸付けを行う事業でございます。農業公社が買入協議制度により取得した場合、譲渡者が最高で 1,500 万円までの譲渡取得税の特別控除が受けられる制度となっております。

以上ごっばくな説明でございますが、ご審議の上、ご決定くださいますよう、よろしく願い申し上げます。

議 長 はい、有難うございました。只今事務局より、農用地の買入協議ということで、1 番 2 番 3 番の説明がございました。ご質問ございますか。2 番齋木さん。

齋 木 委 員 この坪単価教えて欲しいのですが。

議 長 はい、休憩いたします。

(休憩)

議 長 再開します。

事 務 局 お答えいたします。番号 1 番の〇〇さんの土地につきまして、反当たり約〇〇〇〇円です。全体です。それから 2 番〇〇さんの所有地ですけれども、反当たり約〇〇〇〇円です。番号 3 番〇〇さんの所有地ですが、反当たり約〇〇〇〇円です。以上でございます。

議 長 よろしいですか。

(はい)

議 長 休憩いたします。

元山委員 5番元山です。申請番号1番の現地調査につきましては、1月11日に塩沢会長、鈴木委員、私と事務局で実施しました。江上委員は所用のため欠席しております。現地調査は降雪のため、航空写真で確認しながらの実施となりました。借受人の〇〇〇〇〇〇〇〇については、〇〇〇〇を拠点とし各地域で肉牛の育成、肥育、販売をしている法人でございます。申請地につきましては、全地を使用することは困難ではありますが、起伏がない土地であること、また隣接にある牛舎の改築及び増築する計画もあることから、営農上効率的な使用が可能であると判断いたしました。以上簡単ではございますが、現地調査の報告といたしますので、よろしくご協議お願いします。

議長 はい、有難うございました。現地調査の報告が終わりましたので、ここで質疑を受けたいと思います。何かご質問ございますか。6番阪口委員さん。

阪口委員 6番阪口です。土地の部分は売買と言っているけども、今の説明では隣接する、元〇〇〇〇さんの牛舎を改装するってその布石なのか、それともセットの話なのか。

事務局 前回に現況証明が出されたとおり、〇〇〇〇さん所有地、相続されて〇〇〇〇さん名義ですけれども、一応その牛舎も、今回の3条の事業展開には必要です。肉牛の飼育となるので農地というより、施設が必要ということなので、今現存の改修が必要で11棟ある状況なんですけれども、さらに土地を増やしてという訳ではなくて、間に建てていくイメージで、取り敢えずはぎゅうぎゅう詰めにはなるんですけれども、増棟してやるという形になります。改修する話にはありますけれども、前回の現況証明と今回の農地法3条と事業展開上ではセットでやるという形になっております。

阪口委員 分かりました。

齋木委員 実際マックスで何頭位飼うつもりでいるの。

事務局 最初に確認したところ、1,100から1,300と聞いていたんですけれども、今回事業計画を見る限り1,500から2,000と上がっているのも確かなんです。今11棟という中では出来ないのではないかとこのところで、増棟を視野に入れている。今回現況3条で農地を取得するのですけれども、それ以上農地を広げるといったことはしないで、あくまで今回は取得した農地の中で、まずこの計画のまま目標に向かって事業展開をしていくというような流れになるようです。

齋木委員 実際餌はどうするの。

事務局 餌は自分で飼料をですね、〇〇〇〇にも拠点があるのでそこでやっていくような形です。町内でとるイメージはないようです。

上西委員 今回農地として認めたんだけど、売買として農地を認めているけど、将来的にここを施設用地として増やしていくという考えで農地を取得する訳ではないんでしょうか。

事務局 今回農地法3条の許可をしたので、その使い方だけはしないでくれと伝えてありますので、あくまでこの3条のところについては農地として取り扱うという形になっております。内地番で使えないところも確かにありますけれども、そこは作業スペースとして、できれば農地として使うようにと話しはしていますので、あくまで前月現況で上げた部分のところを施設用地でというお話しで向こうの方にはしております。

上西委員 では今回の目的以外の使用はしないということですね。

事務局 はい、約束をしております。

上西委員 分かりました。

阪口委員 事前に言ったとしても、時がたてば言ったとか関係なくなって、向こうも企業だから個人でやっている人達じゃないから、そうなったら事業計画も膨れてくるでしょう。1年後2年後あそこに建っている可能性だってないわけでもなくなるでしょう。数年後に。ある程度したら布石じゃないのって見られるところじゃないのか。

事務局 3条の許可するときには、農用地以外の利用はするなという条件を付けることになりますので、もちろん農地の部分になりますので、転用の手続きというのが絶対に必要になってきますので、その時にお話しがあったら違うということで、協議はさせてもらうことに。ただ〇〇〇〇さんは、各地域でやっているのでぶつかるところもありますが、あまり問題になるようなことはしないと聞いておりますので、一応事務局としては今回の3条でのところは施設用地としては考えないでくれとお話しはしています。前回の現況のところには余白については変ですがありますので、こういった所に計画があれば、そういった所という話しもしてありますので、あくまでここは農地として、とお話ししております。

阪口委員 信じます。分かりました。

議長 他に何かご質問ございますか。そういったところでよろしいでしょうか。

各委員 異議なし。

議長 異議なし。ということで議案第62号を決定とさせていただきます。次日程9、議案第63号「農業経営基盤強化促進法第18条の規定による農用地利用集積計画の決定について」事務局説明をお願いします。

事務局 はい、それでは15ページをお開きください。議案第63号「農業経営基盤強化促進法第18条の規定による農用地利用集積計画の決定について」農業経営基盤強化促進法第18条の規定により弟子屈町より決定を求められた下記の農用地利用集積計画について議決を求める。平成31年1月25日提出。弟子屈町農業委員会会長。
今回の総会に提案されております申請につきましては、利用権設定の申請が5件でござ

います。

整理番号1番につきましては継続でございます。字〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇㎡の内、畑につきましては、〇〇〇〇㎡、農業用施設用地として〇〇㎡ 併せまして、〇〇〇〇㎡でございます。公簿地目は畑、現況地目は畑、農業用施設。利用目的は普通畑。貸付人、〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏。借受人、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇〇〇〇氏。借り賃につきましては、〇〇〇〇円でございます。期間につきましては、平成31年1月25日から平成34年1月31日までの約3年間となっております。図面につきましては、17ページをご覧ください。

整理番号2番、継続でございます。字〇〇〇〇〇〇〇〇、ほか〇筆。〇〇〇〇㎡。公簿現況地目ともに畑。利用目的につきましては牧草畑。貸付人、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏。借受人、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇〇〇〇氏。借り賃につきましては、〇〇〇〇円でございます。期間につきましては、平成31年1月25日から平成36年1月31日までの約5年間となっております。図面につきましては、18ページをご覧ください。

整理番号3番につきましては、新規でございます。字〇〇〇〇〇〇〇〇〇、ほか〇筆。〇〇〇〇〇㎡。公簿現況地目ともに畑。利用目的は牧草畑。貸付人、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇氏。借受人、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇氏。借り賃につきましては、〇〇〇〇円でございます。期間につきましては、平成31年1月25日から平成36年1月31日までの約5年間となっております。図面につきましては、19ページをご覧ください。

整理番号4番、継続でございます。字〇〇〇〇〇〇〇〇〇、ほか〇筆。〇〇〇〇㎡。公簿現況地目ともに畑及び牧場。利用目的は牧草畑。貸付人、〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏。借受人、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏。借り賃につきましては、〇〇〇〇円でございます。期間につきましては、平成31年1月25日から平成41年1月31日までの約10年間となっております。図面につきましては、20ページをご覧ください。

整理番号5番、継続でございます。字〇〇〇〇〇〇〇〇〇、ほか〇筆。〇〇〇〇㎡。公簿現況地目ともに畑。利用目的は牧草畑。貸付人、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏。借受人、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏。借り賃につきましては、〇〇〇〇円でございます。期間につきましては、平成31年1月25日から平成36年1月31日までの約5年間となっております。図面につきましては、21ページをご覧ください。

別紙資料、調査書の訂正をお願いいたします。調査書につきましては、整理番号6番まで記載がございます。今提案は5件でございます。6番の欄につきましては、削除を願います。よろしく願います。別紙資料には、農業経営基盤強化促進法第18条第3調査書が表示されております。いずれも各項の要件に該当しておりますので、ご参照ください。

以上 ざっぱくな説明でございますが、ご審議の上、ご決定くださいますようお願い申し上げます。

議 長 はい、有難うございました。事務局の説明が終わりましたので、ここで現地委員さんの報告をお願いいたします。整理番号1番2番4番5番につきましては継続ですので省略いたします。整理番号3番について、5番元山委員さんよろしく願います。

元山委員 5番元山です。整理番号3番の現地調査におきましては、昨年の12月4日に、塩沢会長、元山委員、鈴木委員、私と事務局で実施しております。申請地は〇〇氏自宅周辺の農地であり、起伏はなく平坦な農地であるため、畑作での使用の意向もありましたが、調整、協議を行った結果、同じ地域での営農者であります〇〇〇氏が使用することで調整がつけました。以上簡単ではございますが、現地調査の報告といたします。

議 長 はい、有難うございました。それではここで質疑を受けたいと思います。整理番号1番2番3番4番5番について何かご質問ございますか。

局長 調整委員の指名を行います。第3ブロックの委員さんをお願いしたいと思います。齋木委員、上西委員、吉田委員、渡邊委員の4名をお願いします。

議長 只今局長から報告がございました。よろしいですか。

各委員 はい。

議長 それでは議案第64号についてよろしいでしょうか。

各委員 異議なし。

議長 異議なし。ということで議案第64号を決定させていただきます。日程1から日程10で終わりました。次日程11、その他みなさんから何かございますか。休憩いたします。

(休憩)

議長 再開いたします。本日日程1から日程11までそれぞれ定いたしました。これにて第18回弟子屈町農業委員会総会を終了いたします。ご苦労様でした。

午前10時59分
以上顛末と録し、議事録とする

議事録署名委員 齋 木 弥

議事録署名委員 鈴 木 和 幸